



ISA SUP スクール指導要項

コーチはクラスを指導するにあたって、緊急時の対応プラン書類を持ち合わせること。
(一番近い電話も含む) 地方の協会に許可をもらい必要事項を確認する事とする。

安全対策

1. レッスン中は常にインストラクターの目の届く範囲で行います。
2. インストラクターは常時携帯電話、救急用具等を常備しています。
3. レッスン用のボードは初心者でも扱いやすいものを使用し、ライフジャケットやそれと同等の道具を必ず装着します。
4. レッスンは波の立ちにくい安全の担保された仕切られたエリアで行います。
5. SUP スクールは一人のインストラクターにつき 8 名まで、SUP ヨガは 10 名、ビーチヨガは 20 名までと致します。
6. プログラム参加の際に参加同意書を頂きます。

レッスン中の注意事項

1. 擦り傷防止のためラッシュガード、もしくはわウエットスーツを参加者様に着用して頂きます。お持ちでない場合や暑い日には T シャツ等でのご参加も可となります。
2. 重度の日焼け防止のため日焼け止めを参加者様に塗って頂き、帽子等で日よけ対策も各自行ってください。
3. 海に入る前には必ず水深、風向、流れをチェックします。
4. 海に入っていく深さは、常に足が届く水深で沖に出て SUP ヨガを行います。
5. 危険を感じた際の救助サインを指導致します。
6. 危険回避の知識の説明を致します。
7. 海の流れ、注意事項、エリアの説明をします。
8. 万が一事故が起こった場合
 - 1) インストラクターが応急処置を致します。
 - 2) 必要な場合はお台場海浜公園管理者と連絡を取り協力してもらいます。
 - 3) 救急が必要な際は、直ちに医療センターに連絡を取り、万全を期します。
9. 参加者の荷物の損害、損失、盗難については責任を負いかねますので安全の為、多額の現金や貴重品等は持参されないようお願い致します。

プログラムの中止要項

1. 海のコンディションや天候により開催は中止致します。小雨決行、風速 6m 以上ある場合は中止となります。中止の場合は前日の 20:00 までにご連絡を致します。
2. 開催中でも、急な天候の変化や波のコンディション等により、レッスンの途中でも安全の為プログラムを中止する場合もございます。